



王南通信



令和5年11月27日 第30号

<https://www.town.oji.nara.jp/minamigimukyo/communication/5910.html>



王南サポーターズの皆さんが、花でみんなを迎えようと校門前にプランターを置く準備をしてくださっています。

マラソン大会に向けて取り組んだ耐寒かけ足

いよいよ冬。寒いときは外で体を動かすと温まります。体力もつきます。そこで、耐寒かけ足を始めました。かけ足の成果を発揮するマラソン大会に向けて、それぞれ目標を決めてがんばっています。マラソン大会では運動場から外へ出て畠田公園などを走る予定です。



それぞれの力を出し切ったマラソン大会

走るのが大好きな人はタイムや順位を、苦手な人は最後まで自分のペースで走り切ることを目標にがんばりました。みんな、自分の力を出し切ってゴールできました。やるべきときに力を出し切れることは、運動に限らず学習でも遊びでもとても大切なこと。みんなのことを心から応援しています(^-^)



みんな集まれ！プリン山コンサート

新しくなったプリン山での初めてのコンサート。やわらぎウインドハーモニーのみなさん41名をお招きして昼休みに開きました。中庭だけでは太子学舎のみんなが集まれないので、校舎の窓や教室のベランダからもコンサートを楽しむ人たちがたくさん(^-^)。ジャンボリミッキーやマリオなどの演奏があり、マリオのファミリーもサプライズで登場(!) みんないっしょに歌ったり踊ったりと大喜びのひとときでした。そうそう、南幼稚園のみんなも先生といっしょに来て楽しんでくれていましたよ。



河野先生による食育の授業（6年生）

6年生の家庭科で、栄養教諭の河野先生が食物の栄養や献立、生活に及ぼす影響などに関する授業を行ってくださいました。体をつくる、エネルギーとなる、調子を整える各食品グループや5つの栄養素、また献立を作る際の基本となる主食、汁物、主菜、副菜などについて教えていただきました。給食メニューには、おいしさとともに様々な栄養のバランスを考えた河野先生の工夫があることを感じながらいただきました。



楽しかった広島方面への前期課程修学旅行

6年生が修学旅行で広島方面へ行くのは、被爆地である広島を訪れ、戦争や平和について調べ考えてきた学習をより深め、確かなものにするため。そして一人一人の心に残るものとするためです。ところが、コロナ禍のためにここ数年は行けなかった広島でした。平和を祈る折り鶴を持っていくことを全校に伝え、みんなで作ろうと呼びかけた6年生たち。全校一人一人が折った折り鶴を、原爆の子の像の前で平和を大切に誓いの言葉とともに捧げてきました。6年生は学校に戻った後、平和についての学習のまとめとして、自分たちが学んできたことを5年生へ伝える予定にしています。修学旅行の2日目は世界遺産である厳島神社、宮島水族館を見学し、広島市に戻ってお昼に広島焼きを食べ、奈良へと帰ってきました。仲間と一緒に過ごした夜をはじめ、楽しかった2日間の思い出は、仲間の笑顔とともに忘れられないものとなることでしょう。広島で別れた看護師の赤松さんは、みんなの体調管理だけでなく明るい笑顔で安心を届けてくれました。カメラマンの谷さんは休む間もなくみんなの様子を撮影し、ゆっくり食事もしておられません。プロならではの素晴らしい写真が楽しみです。添乗員の岡田さんは、安全で充実した旅行のために、見えないところでとてもきめ細かく気を配ってくれています。今回の修学旅行をとおして3人のそれぞれの仕事のプロに出会えたことは、「はたらく」ということの意味や意義を考える上でも大切な学習となりました(^-^)

